

使用前にこの説明文書を必ずお読み下さい。
また、必要な時に読めるよう大切に保管して下さい。

第2類医薬品 体力中等度以上の方のひきはじめのかぜ、鼻かぜ、頭痛、肩こりに

葛根湯+ビタミン

KBC顆粒V

KBC顆粒Vの特徴

1. かぜのひきはじめに効く葛根湯に、かぜで失われがちなビタミン(C・B₁・B₂)を配合しています。
2. ひきはじめのかぜに満量処方の葛根湯が、身体を暖め、よく効きます。
3. 1日2回服用タイプなので、飲み忘れが少なく、昼間持ち歩く必要がありません。
4. 眠くなる成分を含んでおりません。
5. 本品はお湯に溶かして服用することもできます。

「満量処方」とは?

日本薬局方葛根湯25g処方より得たエキスを全量(最大量)配合していることを意味します。

⚠ 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
 - (1) 医師の治療を受けている人
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
 - (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)
 - (4) 胃腸の弱い人
 - (5) 発汗傾向の著しい人
 - (6) 高齢者
 - (7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人
 - (8) 次の症状のある人：むくみ、排尿困難
 - (9) 次の診断を受けた人：高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胃部不快感、胃部膨満感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

症状の名称	症状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 1カ月位(感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には5~6回)服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
4. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
軟便、下痢
5. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

効能・効果

体力中等度以上のものの次の諸症：感冒の初期（汗をかいていないもの）、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み

用法・用量

年齢	1回量	1日服用回数
成人（15歳以上）	1包	2回 朝夕、食前又は食間にそのまま水かお湯にて服用して下さい。またはお湯に溶かしてよくかきませた後、温服して下さい。
15歳未満		服用しないで下さい。

食間とは食事と食事の間で、前の食事から2～3時間後のことです。

〈用法・用量に関する注意〉

- (1)用法・用量を厳守して下さい。
- (2)お湯に溶かして服用する場合は、よくかきませないと溶け残りを生じることがあります、残さずに服用して下さい。

成 分・分 量

本品は、顆粒剤で、2包（1包2.6g）中に次の成分を含有しています。

日局 葛根湯エキス（乾燥）……………4.4g

下記の生薬の水製抽出エキス

〔日局カッコソウ…8g 日局マオウ…4g 日局タイソウ…4g
日局ケイヒ…3g 日局シャクヤク…3g 日局カンゾウ…2g
日局ショウキョウ…1g〕

ビスベンチアミン（ビタミンB₁誘導体）……………25.0mg

リボフラビン酪酸エステル（ビタミンB₂酪酸エステル）……………12.0mg

L-アスコルビン酸ナトリウム（ビタミンCナトリウム）……………500.0mg

添加物：アスパルテーム（L-フェニルアラニン化合物）、ステアリン酸Mg、D-マンニトール

〈成分・分量に関する注意〉

- (1)本剤に配合されているビタミンB₂酪酸エステルにより、尿が黄色になることがあります。
- (2)本剤の服用により、尿及び便の検査値に影響を与えることがあります。医師の検査を受ける場合は、ビタミンCを含有する製剤を服用していることを医師に知らせて下さい。
- (3)生薬を原料として製造しているので、色や味等に多少の差異を生じことがあります。

保管及び取扱い上の注意

(1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。

(2)小児の手の届かない所に保管して下さい。

(3)他の容器に入れ替えないで下さい。（誤用の原因になったり品質が変わります）

(4)表示の使用期限を過ぎた製品は使用しないで下さい。

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い致します。

第一三共ヘルスケア株式会社 お客様相談室

〒103-8234 東京都中央区日本橋3-14-10

電話 0120-337-336

受付時間 9:00～17:00（土、日、祝日を除く）



販売元
第一三共ヘルスケア株式会社

1 2 3 4
5 6 7 8
東京都中央区日本橋3-14-10

製造販売元
新生薬品工業株式会社

奈良県高市郡高取町清水谷1269